

AIプラットフォーム(エージェント)

A-01	加速度センサーによる食事内容の認識	利き腕に装着したスマートウォッチの加速度・角速度などのセンサーを用いて、食べている食事の種類を認識する技術です。
A-02	ユーザの状況・状態を考慮した購買支援 ～今あなたに合ったモノをオススメします～	ユーザへの質問を通じてユーザのコンテキスト(状況・状態)を取得し、そのコンテキストに合ったモノを機械学習を用いて推薦する技術です。
A-03	行動先読みエージェント ～行動先読みで気が利くスマホになります～	いつも身につけているスマホだからこそ、その人がよくどこへ行き、どういう予定で、何が好きかを知っている。最適なタイミングでユーザをサポートし、お客様とツアーの仲になれるエージェントです。
A-04	Repl-AI(レプルエーアイ) ～チャットボットをGUIで作成可能なプラットフォーム～	Repl-AIは自動で会話するプログラム「チャットボット」を簡単に作成できるプラットフォームです。カスタマーサポートの一次受けやECサイト上での接客等に活用できます!
A-05	音声から話者属性・意図を推定	音声から発話内容テキストだけでなく、話者の性別や、大人か子供か、疑問か、を推定し、より話者を理解して応答します。
A-06	音声対話統合プラットフォーム	音声処理と自然対話処理を一括制御するプラットフォームです。
A-07	音楽対話エージェントスピーカー	和音認識や自動演奏技術を利用し、楽器音の認識をしながら音楽的な対話(セッション)ができるスピーカーです。
A-08	自然対話プラットフォームを利用したFAQシステム	対話的な質疑応答によってユーザを回答へ導くFAQボットをシステムの支援によって容易に作成することができます。
A-09	多言語Q & A及び 文書自動サマリーシステム	客観的、主観的な質問(個人の感想を求める質問)に対し、質の高い回答を返します。分類技術と回答生成技術の拡張を用いて、大量文書を迅速に分類し、サマリーを自動生成します。
A-10	ネット用語を正しく訳す! ～SNS等崩れた中国語を機械翻訳可能に～	中国SNSに現れる崩れた中国語を整えて機械翻訳します。応用例は、日本製品や越境発信した情報へのコメント要望の分析確認、中国の観光情報の口コミ確認等、幅広い分野での活用を視野に入れています。
A-11	てがき翻訳 ～書いた文字を翻訳!リアルタイムなコミュニケーション～	訪日外国人対応に特化した「てがき翻訳」アプリです。タブレット、スマホに書いた言葉や文章を翻訳します。描画、写真の読み込みにも対応し、言葉だけでは伝わりにくい場面でも簡単にコミュニケーションが可能です。
A-12	翻訳業務支援ツール (Office®用アドイン)	オフィス文章やメールを簡単に翻訳できるMicrosoft® Office®用翻訳アドインです。デモによる操作の実演を行います。
A-13	対訳データ管理システム	機械翻訳モデルの作成に利用される対訳データ(例: こんにちは。⇔Good Afternoon.)の効率的な収集、訳質のチェック、管理・検索を行う各種ツールです。デモによる実演を行います。
A-14	単語翻訳アプリ	外国人との接客コミュニケーションをサポートする翻訳アプリケーションです。会話の中から「単語」だけを抽出し翻訳することで、単語から会話の趣旨を把握し簡潔にコミュニケーションを図ることが可能です。
A-15	インタビュー翻訳アプリ	外国人との接客コミュニケーションをサポートする翻訳アプリケーションです。言語切り替えが可能な専用マイクを使うため、マイクを向ける動作が発話のきっかけとなり、会話のスムーズな翻訳可能です。

AIプラットフォーム(ヘルスケア)

B-01	マタニティログ調査	病気の予防・早期発見に向けた取り組みの一例として、妊婦のゲノム情報、血液などに含まれる体内物質、日々のヘルスケアデータの3要素を組み合わせたビッグデータ解析を行う研究です。
B-02	アセトン計測による健康管理	代謝異常などの計14項目以上のセルフ健康検査が可能なヘルスキオスクと、足裏から放出される皮膚ガス計測による健康管理への取り組みの体験デモです。

AIプラットフォーム(ビッグデータ)

C-01	モバイル空間統計の進化と応用	研究開発中の新しいモバイル空間統計(人口流動統計、外国人来訪者統計、国内観光統計、リアルタイム人口統計)の取り組みです。また、リアルタイム人口統計の応用例として、リアルタイム移動需要予測実証を紹介しします。
C-02	スマホデータを活用した画像自動整理 ～撮影した物体、文字、日時、場所から複合的に分析～	膨大な数のスマホ内の画像を場所やシーンで自動整理することで、見たい写真がパッと見つかるサービスです。
C-03	画像認識技術	写真に写った被写体(モノ・シーン)を高速に認識できる二つの技術を紹介しします。特定物体認識は被写体の模様からそのモノが何か一意に特定し、一般物体認識は模様・見え方が固定でない曖昧な被写体を分類しします。
C-04	故障対応の効率化による サービス運用高度化への挑戦	故障対応を「検知」・「分析」・「復旧」の3フェーズに分類して、故障対応の効率化に向けた検討を推進しています。その全体概要と要素技術(テキストログの自動分類技術、ワークフロー可視化技術)を紹介しします。
C-05	オンライン接客(ecコンシェル Agent-Aily) ～ECサイトでも実店舗のような接客体験を～	商体験の電子化が進む中で、インターネット上の店舗で実店舗のような接客、おもてなし体験を提供するためのソリューションです。お客様の購買率向上や継続率向上へ貢献しします。
C-06	訪問施設推定技術	スマホのGPS位置履歴から訪問施設/訪問店舗を推定し、ユーザのプロフィール(趣味嗜好やデモグラフィック情報)を把握する技術・エンジンです。サービスのパーソナライズやマーケティング分析にご活用頂けます。
C-07	施設情報検索技術	あいまいな問いかけに対しても目的施設を探すことが可能な検索エンジンです。検索キーワード内の地名の解釈と、施設情報に人気度を付与することにより、適切なランキングで結果を表示しします。
C-08	ジオフェンシング・プラットフォーム	地図上に設定した境界線(ジオフェンス)への出入りを検知し、チェックインデータを蓄積・活用するジオフェンシング・プラットフォームです。位置に連動した情報配信や人流の分析可視化の機能を提供しします。
C-09	移動軌跡分析・予測技術 ～深層学習を利用した移動軌跡からの行動の理解と予測～	スマホ等で取得できる移動軌跡を元に、人の移動手段の推定、目的地の予測を行う研究です。本技術により人の行動を理解することで、個人向け行動支援サービスの高度化や人流予測・制御の実現をめざしています。

クラウド基盤

D-01	ドコモ・プライベートクラウド	プライベートクラウドを自社内で運用・管理することで、パブリッククラウドより安価・安全・充実サポートを実現しています。プライベートクラウドの紹介、開発中のリファレンスモデル(推奨構成の自動構築)を実演しします。
D-02	ドコモ・クラウドパッケージ /Cost Visualizer	NTTドコモがパブリッククラウドを利用することで培った、セキュリティに配慮したシステム構築・運用ノウハウを詰め込んだ「ドコモ・クラウドパッケージ」とコスト分析ツールの「Cost Visualizer」です。

IoT

E-01	デバイスWebAPI	標準的なweb技術のみで様々なデバイスを利用できる「デバイスWebAPI」に取り組んでいます。多数の企業様と「デバイスWebAPIコンソーシアム」を設立し、各種ソリューションに活用いただいています。
E-02	Linking×サービス ～Linkingを活用したサービス事例のご紹介～	ドコモサービスとIoTのコラボが織りなす新しい価値を実現します。しゃべってコンシェル音声通知で広がる、より便利で豊かな社会を是非体験してください。
E-03	スマートパーキング	運転中に駐車場が見つからない困りごとを解消するための、予約できる駐車場システムです。ドライバー向けに駐車場予約・オンライン決済のアプリを、駐車場運営会社様向けには安価な車両検知センサーを提供します。
E-04	神戸市ドコモ見守りサービス(実証事業)	BLE(Bluetooth Low Energy)タグを用いた子ども見守りサービスです。タグを持った子どもが検知ポイント付近を通過すると、位置情報を保護者に通知します。41事業者等の協力により実現しています。
E-05	39Meister IoTデバイス開発受託サービス	あらゆるIoTデバイスの設計から製造を請け負います。「商品化」において必要な資本施策や量産技術、技適対応、パッケージまでの全工程のコンサルティングも提供します。ベンチャーから大企業まで多数の実績があります。
E-06	コミュニケーションパートナー『ここくま』 ～高齢者向けコミュニケーションロボット～	「LTEモジュール」を搭載しているから、Wi-FiやBluetoothの環境は不要!携帯電話が使いこなせない高齢者の方と、離れて暮らす家族を「声」で繋がめます。
E-07	セルラー×ドローン実証実験 ～ドローンビジネスの早期実現に向けた取り組み～	ドローンを活用した広域での機体制御や映像伝送へのニーズの高まりを受け、上空での携帯電話の利用に向けた取り組みです。上空での通信品質や地上の携帯電話利用への影響など、NW全体の最適な運用検証を進めています。
E-08	セルラードローン プロトタイプ ～ドローンがLTE通信に対応すれば、世界が広がる～	ドローンのコントローラからの電波が直接届かない場所でも、セルラー(LTE)の電波を使ってドローンの制御を可能にします!
E-09	ドコモドローンラボ ～ドコモ認定外部試験ラボのドローンへの拡張～	ドローンのLTE通信対応にあたって、ドローンメーカー様が必要となる各種試験が可能な環境を検討しています。
E-10	LPWA対応IoTゲートウェイ ～農業IoTを活用して日本の農業を再生へ～	農業IoTシーンでの活用に向けて、低消費電力、且つ、広域通信が可能な免許不要帯「LPWA」に対応したIoTゲートウェイのプロトタイプです。
E-11	LPWA対応IoTゲートウェイの 消費電力に関する実証実験	数種類の対応通信チップと基地局シミュレータを用いた、Cat.1、Cat.1+eDRX (extended discontinuous reception、間欠受信間隔の拡張)、Cat.M1の低消費電力性能に関する実証実験です。
E-12	ドコモ網とのIoT(相互接続性試験)プログラム ～M2M/IoT機器拡大に向けて～	事前に接続確認することによりお客様にM2M/IoT機器を安心してご利用頂くための、ドコモIoT(相互接続性試験)プログラムです。

イノベーションチャレンジ

F	(展示会場内で初公開いたします)	分野・領域を問わず、アイデアの生み出しフェーズのイノベーションチャレンジ事例の数々です。個人の自由な発想と熱意に溢れた内容です。
---	------------------	--

デバイス & インタラクション

G-01	VRリアルタイム伝送 ～VRで「どこでもドア」を実現～	360°カメラで撮影した4K映像をLTEでリアルタイムで伝送し、HMDでどこでもVR映像として楽しむこと可能となるシステムです。
G-02	Kirari! for Mobile ～小型多層空中像表示技術～	スマホやタブレットを使って手軽に空中映像を表示できる技術です。インタラクティブな3Dモデル鑑賞、手のひらでアイドルが踊っているようなパーソナルステージをぜひご体験ください。
G-03	顔認証を応用した不正防止技術 ～すり替わりを検知してオンライン試験監督を支援～	顔認証技術を応用して、PC等のカメラからユーザを常時モニタリングし、なりすまし等の不正行為を防止する技術です。
G-04	新たなUIのためのセンサー技術	ヘッドホンやデブスカメラ、タッチセンサーに関する3つのセンサー技術と、それを応用したコピキタス/ウェアラブルコンピューティング向けUIです。
G-05	スマートグラスで現場作業支援	スマートグラスを装着した非熟練者が、工事現場等での作業を安全に効率的に行えるように、環境中のセンサーや遠隔地のベテラン作業者が支援するアプリケーションとそれを操作する新たなUIです。
G-06	手軽にHMDを広画角化	中心視野と周辺視野のそれぞれに倍率の異なるレンズを使うことで、安価に広画角かつ高精細のように見えるHead-Mounted Display(HMD)を実現する手法です。
G-07	着るだけで簡単、hitoeウェアによる 生体情報集約システム	専用ウェアを着るだけで、心拍数などの生体情報を長時間計測し、チームメンバーの“今”を閲覧、監視できる、生体情報集約システムです。スポーツ、ヘルスケアなど様々な用途に展開することができます。
G-08	テラヘルツ無線 ～100Gbit/s実現にむけた超高速無線回路技術～	テラヘルツ無線は、100Gbit/sを超える伝送速度が期待され、超高速無線回路技術が求められています。300GHz帯で動作する20Gbit/sの無線回路の紹介とデータ転送サービス模擬実験結果の報告です。
G-09	玄関デバイス ～アンビエントなIoTデバイス～	どのご家庭にもある「玄関」。普段何気なく通り過ぎる場所。家族みんなが毎日通る場所。そんな玄関に設置することにより、毎日の生活を便利にするアンビエントなIoTデバイスです。
G-10	フレキシブルディスプレイを使った コンセプトデバイスおよび新たなUX	近い未来訪れるディスプレイサイズを自由に変えることのできるデバイスです。フレキシブルディスプレイを使って、未来のデバイスコンセプトを具現化し、そこに最適な新たなUXです。
G-11	分身ロボット“sidekick(仮)” ～いつもあなたに寄りそうIoT時代のコミュニケーションツール～	“sidekick(仮)”はシンプルで安価な分身ロボットです。対話相手の分身となり、あなたも相手が手元で会話しているかのような体験を提供します。将来は、“sidekick(仮)”とWebサービス等を連携し、あなたの生活をより豊かにする「相棒」へと進化させていきます。
G-12	PSIM Suite ～ポータブルSIM技術をライセンス提供～	使いたい時に使いたい回線を選んで使う「ポータブルSIM(PSIM)」です。ドコモ独占技術ではなく、「PSIM Suite」としてライセンス提供しています。ポータルサイト http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/
G-13	みえる電話 ～「聞き取れない」の不安をなくして安心通話～	音声認識技術とネットワーク技術を融合した難聴者向けコミュニケーション支援サービスです。通話相手の言葉をリアルタイムに文字変換をスマホに表示します。機種依存なく利用可能です。
G-14	アノテーション情報付加ツール ～画面上で正しい操作をナビゲート!～	パソコン・タブレットのアプリケーション画面上に直接、操作方法などのメッセージを表示することで、ユーザ操作を支援できるツールです。既存のアプリケーションの改造や端末環境の変更なしに手軽に導入できます。
G-15	通話メモアプリ ～紙とペンが無くても大事な通話内容をメモできる～	通話中にユーザが指定したタイミングで通話相手の音声をテキストに変換してスマホに表示・保存するアプリです。
G-16	体感を伝える。 ～ぶるなび～	あなたも引っぱり張られるような体感を伝える革新的コミュニケーションを実現します。ドライブ体感ゲームと最新型ぶるなび4を展示予定です。実際にブースで不思議な感覚をご体験ください。

モバイルネットワーク

H-01	ミリ波帯通信エリア形成方法 ～ケーブルを曲げるだけでエリアができる!～	5Gで利用が検討されているミリ波の通信エリアを、「ケーブルを曲げるだけ」という簡単な動作で形成する方法です。
H-02	高度化C-RANの取り組み	PREMIUM 4Gの迅速かつ効果的な展開を可能にする高度化C-RAN技術および、今後の更なる高度化に向けた取り組みです。
H-03	モバイルを支える光伝送技術 ～低コストなモバイルネットワークの実現に向けて～	高速大容量の無線通信を実現する将来のモバイルネットワークにおいて、無線基地局を収容する光ファイバー回線の低コスト化を実現する光伝送データ量削減技術です。
H-04	ネットワーク仮想化(NFV) ～世界初、複数ベンダーのEPCソフトを動作可能なNFV技術～	複数ベンダーのEPCソフトが動作可能なネットワーク仮想化技術を、世界で初めて2016年3月に商用化しました。
H-05	故障に強いネットワーク ～誰でも使えるオープンな故障対応機能の開発～	オープンソースソフトウェア(OSS)は、オープンソースの概念に基づき、無償で提供されるソフトウェアです。OSSとして開発した対故障機能の利用により、故障が起きてもお客様の通信が保持されます。
H-06	電力自由化時代の グリーン・スマート電力技術の推進	災害に強く、環境に優しいグリーン基地局です。全国への拡大状況に加え、基地局使用電力の高効率利用に寄与する気象予測制御、耐災害性を高める災害モードがあります。
H-07	電波の安心・安全利用 ～無線LAN電波が医用電気機器へ及ぼす干渉調査～	医療機関で携帯電話などの無線機器を安心・安全に利用していただくために電波が医用電気機器に及ぼす影響(干渉)の調査を継続しています。従来の携帯電話電波に加え、無線LAN電波の調査結果報告です。
H-08	マルチバンド伝搬評価技術 ～高信頼・低遅延な無線アクセスの実現に向けて～	次世代交通システムの実現には高信頼・低遅延な無線アクセスが必要となります。所望の品質を実現する無線方式、無線設備の諸元、設置場所等の設計への利用を想定した交差点における電波伝搬を評価する技術です。
H-09	M2Mモジュール用マルチバンドアンテナ ～1つのアンテナに多くのバンドを～	主要国の携帯バンドとWi-Fiバンドを1本で実現するM2M(Machine-to-Machine)モジュール用マルチバンドアンテナの研究と法人連携事例を紹介します。
H-10	LTEを活用した広域・高収容IoT/M2M無線中継システム ～1つのLTE回線に多数のIoT/M2M端末を集約して共用収容～	LTE回線の先に920MHz帯を用いた自営無線中継システムを接続することで、多数のIoT/M2M端末を効率的に収容でき、農業向けや社会インフラ管理など異なるアプリケーションの共用収容が可能になります。
H-11	位相制御による広帯域ビーム制御技術 ～(準)ミリ波帯高周波信号を低い周波数帯の信号で制御～	(準)ミリ波帯超広帯域信号にも適用可能なアナログビーム方向制御法として提案しているローカル位相制御技術です。
H-12	Massive MIMO用電力増幅技術 ～一度ねらった端末はのがさない～	5G向け超多素子アンテナ(Massive MIMO)を用いた基地局装置にて、小形化/軽量化を可能にし、安定したビームを生成する電力増幅器技術です。
H-13	5Gに向けたコアネットワークの進化 ～End-to-Endスライシングが実現する未来～	進化する将来のモバイルネットワークに必要な、5G無線技術、ノンセルラー無線技術、そして将来伝送技術によって実現されるEnd-to-Endスライシングのビジョンと、将来サービス例を紹介します。
H-14	モバイル連携無線LAN	モバイル回線経由で収集した無線環境情報を基に、無線LANの通信品質を予測し、基地局のチャネル配置や端末の帰属先を最適制御することで、無線LANを含めたモバイル通信システムの通信容量2倍以上を実現します。

5G

I-01	次世代移動通信システム5G	ドコモが研究開発を進めている5Gの実用化に向けた数々の活動および今後の展望です。
I-02	5G時代のサービス創出に向けた取り組み	さまざまな分野のパートナーの皆さまとのコラボレーションにより、5G時代の新たなサービスを創出し、新たな社会価値を「協創」するために現在取り組んでいる活動です。
I-03	5G電波伝搬	高周波数帯電波伝搬特性の解明の取り組み及び5Gシステム評価用チャンネルモデルの策定をするための標準化推進活動です。
I-04	5G無線アクセス伝送実験	超多素子アンテナを用いたマルチビームフォーミング技術をはじめとする新たな5G無線アクセス技術についてエリクソンと共同で実施している検証実験です。
I-05	超高密度分散アンテナ技術	5Gにおいて、超高密度に分散配置した小型基地局を互いに協調させて通信することで、大容量化を実現する超高密度分散アンテナの技術開発に富士通と共同で取り組んでいます。
I-06	5G無線技術の実証実験	モバイルブロードバンドや今後爆発的な普及が見込まれるIoT、低遅延高信頼性通信技術を対象にした5G無線アクセス技術についてファーウェイと共同で実施中の大規模なマルチユース環境でのフィールド実験です。
I-07	5Gマルチバンド伝送実験	2020年における次世代移動通信5Gの端末実現に向け、インテルと共同で実施している5Gマルチバンド対応端末を用いた伝送実験です。
I-08	60GHz帯の電波伝搬	60GHz帯における高周波・広帯域に対応した伝搬モデルをキーサイト・テクノロジーと協力して検討しています。
I-09	高SHF帯超高速Massive MIMO	5Gの実現に向けて、高SHF帯広帯域超多素子アンテナを用いて超高速通信を提供するマルチビーム多重技術を三菱電機と協力して研究開発しています。
I-10	5GHz帯Massive MIMO	低SHF帯(5.2GHz帯)においてフルデジタルMassive MIMOを実現する5G試作装置を開発し、日本電気と共同で実験検証を実施しています。
I-11	低SHF帯Massive MIMO伝送技術	低SHF帯(4.7GHz帯および5.6GHz帯)を用いた10Gbpsの超高速伝送、1ms以下の低遅延を実現する5G試作装置を開発し、ノキアと共同で実験検証を実施しています。
I-12	超広帯域ミリ波無線通信	70GHz帯において1GHz幅の超広帯域を使用する5G試作装置を開発し、ビーム追従伝送実験をノキアと共同で実施しています。
I-13	無線ネットワーク制御技術	様々な周波数・無線アクセス技術が重畳して運用される5Gの世界で、効率的な接続先セル選択技術の開発をドコモとパナソニックが協力して取り組んでいます。
I-14	5G NRプラットフォーム開発	3GPPにて仕様策定が進められている5G New Radio (NR) Access Technologyに準拠した5G NRプロトタイプシステムをQualcomm社と共同で開発し、検証実験を実施いたします。
I-15	ミリ波帯の電波伝搬周波数特性	40GHz帯及び60GHz帯における高周波・広帯域に対応した伝搬モデルを、ローデ・シュワルツと協力して検討しています。
I-16	5G超広帯域伝送実験	5Gの実現に向けて、28GHz帯における基地局および端末ビームフォーミング技術を用いた超広帯域伝送実験にサムスン電子と協力して取り組んでいます。